



多可タイムズ

2008.9.1
平成20年10号

発行：多可町教育委員会
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20
☎0795-32-1250
E-mail shakaikyoku@takacho.jp



おもな内容

- ・町内学校トピックス
①いま学校では ②クラスの日記
③保健室から ④校長先生の目
- ・町内の県立学校（北はりま特別支援学校）
- ・教育委員会特集
家庭教育アンケートについて

校では・・・



中町幼稚園



中町幼稚園では園児達が育てた野菜を収穫し、みんなでバーベキュー大会をしました。5月に園児達がそれぞれ苗を選び、野菜を育ててきました。ナス・ピーマン・トマト・キュウリ・オクラ・トウモロコシ・シシトウ等々。大きく育った夏野菜をいよいよ収穫。おうちの方にも手伝っていただき、園庭でバーベキューをしました。とてもいい匂いがして焼けるのが待ちきれない様子でした。自分達が育てた野菜は格別においしく、嫌いな物があっても食べてみようとしていました。家庭でも園児達が食物に関心をもってくれることを期待しています。



お待たせしました。
焼けましたよ～！



見て!! 私のなすび、
大きくなったよ～

杉原谷幼稚園

あかるく たくましい すきこ
うんとあそびに チャレンジー！



フープをしながら歩るい
たり座ったり
チャレンジ



すいすい わたりぼう
じょうずでしょ！



水に顔をつけて泳げるよ
すごいでしょ！



いちにのさんジャンプ！

園生活に慣れ、元気いっぱい遊ぶ子どもたち、いろいろな運動遊びに積極的にチャレンジしています。毎日、杉小のお兄さんやお姉さんと歩いて登園する子どもたちは、とつともたくましいです。フープやボールつき、雲梯、登り棒、鉄棒、太鼓橋、タイヤとび等、次々と挑戦しています。時々、小学校に遊びに行き、お兄さんやお姉さんの遊びを見せてもらって、あんなことしてみたいなやってみたいとまねたり、時には、がんばれと声をかけてくれたり手をもってくれたりもします。そんな応援をうけ、ますます、張り切って運動遊びをしています。プール遊びも毎日のようにし真っ黒に日焼けしぐんぐん大きくなってきました。



いま、学

杉原谷小学校

みんなの宝物 大好き杉原川



杉原川に住む生き物たち



EM発酵液作り



大袋に生えている梅花藻



ほたるの住む里杉原谷

杉原谷小学校では、周囲の豊かな自然を生かして、環境教育に取り組んでいます。全校生の取り組みとしては、EM菌の力を借りたプール清掃を行っています。
また、3年生は

- ① 大袋の梅花藻について
- ② ホタルの住む里杉原谷
- ③ 杉原川に住む生き物たち

といった学習をゲストティーチャーを招いて行っています。
子どもたちは、大好きな杉原川、大好きな水中生物を扱った授業に目をキラキラ輝かせています。大切な財産である杉原川を守っていく担い手となってくれたら…の願いのもと、学習は子どもたちの歓声と共に進んでいます。

親子ふれ合い活動

PTA

1年生 ミニ運動会
7月13日(日)、4チームに分かれて「パン食い競争」「靴とばし」「紙飛行機とばし」「親子ペンギンリレー」をしました。お楽しみのイベントとして、「鯉の滝のぼり」と「あめ玉さがし」をやりました。
みんなが楽しめる種目で、「あめ玉探し」では、顔が真っ白になる親子もあり、記念写真もとりました。暑さに負けず、楽しい半日を過ごしました。



本校では、各学年の学級委員さんに、楽しいゲームやスポーツを考えていただき、親子がふれあう機会を設けています。毎回楽しい企画を考えてくださいますので、子ども達は大変楽しみにしています。お家の人や友達と一緒に活動することが、とてもうれしいようです。



5年生 オリエンテーリング
6月8日(日)、なか・やちよの森公園内の山の中を、オリエンテーリングして汗を流しました。その後、「棒焼きパン」を作って食べました。そしてその後は、「ビンゴゲーム」。全員楽しい景品をゲットしました。



八千代南小学校

校では...

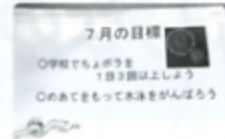


八千代北小学校

がんばってます がんばる

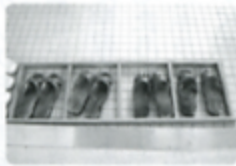
生活目標に、「学校でちょボラを1日3回以上しよう」があります。「ちょボラ」聞き慣れないことばですが、意味は、ちよっとボランティアをしようということです。

この目標を達成しようと子ども達はいろいろ考えて汗を流しています。



児童の作文より

7月の生活目標には、ちょボラが入っているからがんばってやっています。いつも、トイレのげたをそろえたり、Aさんのナプキンやお箸をしまっ



● あいさつ運動実施中

毎朝6年生児童が校門の前に立って、登校してきた人たちと朝のあいさつを行っています。昨年度の6年生が始めたことですが、ぼくたち私たちが先輩に続けと自主的に行っています。また、通学班でも、集合場所や途中で地域の皆さんと出会ったときにも、大きな声であいさつができるようになってきました。



● ほかほかハート月間

6月を「ほかほかハート月間」として、心温まる取組をしてきました。そして6月27日には、「ささゆり子どもサポーター」の皆さんをお招きしてお礼の手紙を読んだり、歌をプレゼントしたりして、感謝の会を持ちました。



また学校内では、うれしかったこと、やさしくしてもらったことなどをカードに書いて、掲示していきま

中町中学校

本校生徒の経験領域が少しでも広がること、そして、地域の良さ、自分や他人の良さ、共に生きることの大切さに気づいてくれることを期待し、この夏休みに、各教科の特性や地域の施設・人材を生かした「夏季体験学習講座」を開講しました。

《講座名》

川柳に親しもう
古代を探る
石のふしぎ
ウエルカムミドルタウン
ハンドベル教室
絵はがきの作成
グートボール交流
金魚でツルを折る
給食メニューを作ろう
共に生きる福祉

夏季体験学習講座開講!

主に2年生を対象とし、普段関心の低い苦手なことにもチャレンジし、新しい出会いや発見をすることができました。

『古代を探る』では、那珂ふれあい館の皆さんのご協力のもと、実際に古墳の中に入ることができ、興味深く観察していた生徒もいました。

『グートボール交流』では、奥中長寿会、多可町グートボール協会の方々



は、「みどりの家」を開拓松葉園を訪問させていただき、お菓子作りや折り紙講座で交流しながら、作業所での生活や、仕事の話などを聞かせていただきました。

『川柳に親しもう』では宮崎維二さん、『石のふしぎ』では松内茂さん、『ハンドベル教室』では杉本千穂さんに、地域講師の先生としてそれぞれ指導していただき、普段とは違った新鮮な授業を楽しむことができました。

『給食メニューを作ろう』では、人氣メニューであるピビンバを中給食センター調理員さんといっしょに作り、おいしくいただくことができました。

また、8月8日(金)のミドルタウン訪問団との生徒会主催歓迎会で、『ウエルカムミドルタウン』という講座のもと、国際交流をすることができました。はじめの自己紹介は緊張した様子でしたが、体験活動や、スポーツ交流をするなかで、その緊張もほぐれ、最後の日本食味見ゲームではおおいに盛り上がりしました。





いま、学

加美中学校

飛行機は初めてという生徒も多く、やや緊張気味でした。



平和への誓いを込めた歌声が、摩文仁の丘に響き渡りました。

【1日目】

神戸空港発
・ひめゆりの塔・戦争体験談
・平和祈念公園・首里城公園
・国際通り班別研修

【2日目】

・美ら海水族館
・マリンスポーツ体験

【3日目】

・琉球村班別研修
・道の駅「かでな」
関西国際空港着

加美中学校では、初めて沖縄への修学旅行を実施しました。平和学習、マリンスポーツ体験、琉球文化体験と、沖縄ならではの充実した3日間となりました。

修学旅行「初めての沖縄」

5月22日～24日

沖縄は、同じ日本なのに文化が違っていてもいいなと思いましたが、初めてのことはわりととても楽しかったです。3日間で沖縄が大好きになりました。もう1回行きたいです。

生徒感想

沖縄に行つて、いろいろなことを見たり聞いたりして勉強しました。今はとてもきれいなあの島も、かつては戦場で焼け野原。そんな沖縄は今でも戦争の苦しさを引きずっているのです。つらい過去を、未来のために語られる語り部の方の思いを、私たち一人ひとりが大切に、平和な未来を作り上げていきたいと思いました。

生徒感想

首里城には琉球王朝時代にタイムスリップさせるような雰囲気がありました。



ヨット、カヌー、マスキューティングと、沖縄の海を満喫しました。

八千代中学校

暑かったけど！

生徒会が取り組む

いい汗流したボランティア日記

クリーンキャンペーン・楽久園訪問



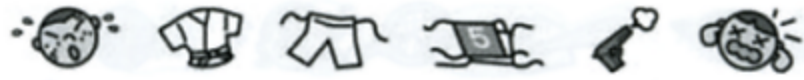
8月5日火曜日8時45分、養護老人ホーム楽久園への急な坂道を中学生の自転車が続々とのぼっていきました。9時にはほぼ全員の生徒が地域交流ホールに集まりました。その後、建物の内外の掃除や、車イスやベッドの掃除などみんなが心をこめて作業をさせてもらいました。窓も床も壁も、ベッドや車イスもピカピカになりました。希望者は、食事介護のお手伝いもさせていただきました。みんなとてもいい顔をして、楽久園を後にしました。



8月1日金曜日8時、八千代区内の各公民館に中学生が集まり、自分たちの住んでいる地域を歩き、ごみや空き缶・空きビンなどを拾うクリーンキャンペーンを行いました。草をかき分けて空き缶を拾ったり、溝に落ちていたビニール袋を拾うなど、拾いにくいところ落ちていたものがほとんどです。各地区で集めたものは学校に持ち寄り、汚れているビンや缶は洗って分別しました。毎年このことながら、落ちていたごみの多さに驚きました。クリーンキャンペーンをしてもごみが集まらなくなる日が来ればいいですね。



の日記



松井幼稚園



おみずキラキラ ひとももキラキラ



みずのなかで
めをあげてみた
ら かいが い
っぱいみえた。だ
から かいがら
いっぱいひろえ
たで。



Kくんって すこいねん
で。うえむいておよいで
クジラみたいに くちから
ビュって おみずだすね
ん。おもしろいなあ。



フープ もつ
とつえに あげ
て。イルカみたい
に ジャンプし
て くぐるから。



ほくな カエル
およぎとか サ
メ およぎとか
いっぱい でき
るねん。あしたは
そらみて およ
ごうかな。

「あと〇回寝たらプール♥」と子どもたちが楽しみにしてい
たプール遊び。ルンルン気分を着替えていると、うつかりパン
ツの上に水着をはいてしまったり、やっと着た水着が裏返し
だったり……と、かわいいアクシデントもありました。
お水はちよつと苦手という子が、みんなと水遊びを楽しむ
うちに顔がつけられるようになったり、水遊びが得意な子は
「こうするんやで」と友だちに教えてあげたりと、大好きなプ
ール遊びを通してまたひとつ大きくなったようです。

かおつけるの こわ
かってん。でもな みんな
なと てをつないで
「せえの」で ドボンつ
てもぐつたら でき
てん。かえつたら おか
あさん びつくりさす
ねん。

キッズランド

わんぱくデー



ネイチャーパーク
最高!!



冷たくて
気持ちいいわ

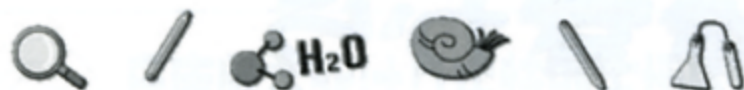
キッズランドでは、平成17
年度より、自然とのふれあい
と体力向上を目指して、わん
ぱくデーとして、園外へ出か
けて行く機会を、年に数回持
っています。身近な場所であ
りながら、なかなか出かける
ことの少なかった場所へも出
かけ、多可町の自然の素晴ら
しさを再発見したり、自然の
中で遊ぶ心地よさを体全体で
感じたりしています。

今年、7月に、涼を求めて、
大和川と、大屋ネイチャーパ
ークに出かけました。清流の
水の冷たさを感じながら、サ
ワガニやタニシ、ヤゴなどの
生き物にも、出会うことが出
来ました。

また、秋には、多可町の紅葉
の美しさや実りが感じられる
登山なども計画しています。



大和川には、
サワガニがたくさんいたよ



クラス

中町南小学校

古代のロマンに触れる



○学校の下に土器が埋まっているとは思わなかったので、びっくりです。歴史の

重みを感じました。平安時代と弥生時代の時代の見分け方は、土の色だそうです。土の色の違いは、微妙で、見分けにくかったです。

○昔の家や、くらしのことがわかって、うれしかったです。いつも、なにげなく通っていたところに、大昔の人たちが暮っていたなんて、不思議に思いました。

○ほくは、学校の下に遺跡があるなんて、思いもしませんでした。絵やテレビでしか見たことのない貴重な遺跡を見学できて、感動しました。昔の人の暮らしにいつそう興味がいってきました。

○発掘現場に入ってみると、何かとても緊張してしまいました。そこに昔の家があったと言われてとてもうれしくなりました。こういう経験は、もう一生できないと思います。

○ふだんほくらが遊んでいた場所に遺跡があったのでびっくりしました。学校を建てる時には気づかなかったのかなと疑問に思いました。



児童の日記より

学校の耐震工事に先立って、工事場所の遺跡調査が行われ、弥生時代のたて穴式住居跡や平安時代の住居跡が見つかりました。古代の遺跡を目の当たりにする絶好の機会だということで、5、6年生が実際に現場に入り、那珂ふれあい館の安平さんに遺跡についての説明を受けました。今まで自分たちの活動してきた足下に遺跡があったということが、子どもたちにとって大きな驚きであり、古代のロマンを感じたひとときでした。



中町北小学校



- 6日間いっしょにすごしたリーダー。温かく見守ってくれました。家族に思えて、はなれるのがとてもつらかったです。ありがとう、リーダー。
- もう二度と行けないだろうと思うから泣いてしまいました。自然学校、いい感じ。
- 5泊6日の思い出は、一生忘れません。
- こんなにさわいなのは久しぶりでした。この思い出は、一生忘れない楽しさでした。
- もっとリーダーと一緒にいたかったです。

自然学校写真日記



- ドキドキの審査結果。「よっしゃー」だれよりもどきよりも上手にできていると思いました。
- みんなで力を合わせたおかげで、校長賞の1位がとれました。
- 砂の造形、でっかい山がそびえ立つ。



- 待ちに待ったセーリング教室。ドラゴンボート超速い！
- セーリングをして、「スリル満点」と「みんなと進む」楽しさがありました。
- やっぱり、「海は、すごく楽しいなあ」と思いました。今日の海は、最高でした！
- 私の顔はにっこりしていたけれど、本当はひっくり返らないか、バランスをくずさないか、でガチガチでした。

- 「今日は、絶好調だな。五ひき釣ったら大漁賞もらえるやろ」と思いました。
- 「すいこまれる」と思ってさおを上げてみたら、大物が釣れていました。
- ぼくが一番びびったのは、いそ釣ります。大物で赤い目が深海から上までおそってくるように見えたからです。
- 海の水は、しょっぱかったです。



保健室から

松井小学校

いつまでも 歯を大切に

6年生児童を対象に、歯科衛生士の森本由美さんを講師に迎え、歯の保健指導を行いました。歯や歯肉の病気になること、歯肉の状態をチェックしたり、歯垢を赤く染め出したりしました。歯肉炎や虫歯を予防するには、正しいブラッシングをすることが大切です。鏡を見ながら真剣な表情で磨いていました。最後に、デンタルフロスの使い方も教えていただきました。



歯肉は腫れていないかな？

★児童の感想から★

○歯についているものが歯垢だとは知りませんでした。鏡を見ながら歯ブラシで歯垢をとりました。簡単に磨いただけではとれませんでした。
○私は、ジュースとか好きでサッカリの練習の時はいつもスポーツ飲料とか飲むのに…。カルピスウォーターにステイックシュガーが13本も入っているとは知りませんでした。
○歯が重なっているところが磨きにくかったです。これからは歯みがきをきちんとしたいと思います。



歯ブラシを小刻みに動かして、ていねいにブラッシング。

校長先生の目



みんな仲良し みんなの学校

八千代西小学校

縦割り班…群れ遊び…大人になっても、八千代西つ子

1年生の教室からは、大きなあいさつの声が、2階の音楽室からは、楽しそうな歌声が、業間には、グラウンドから元気に遊ぶ声が校長室まで聞こえてきます。子どもたちが楽しく元気に活動し、健やかに育っていることが感じられます。

本校は、児童56名、職員13名という小規模校です。その小規模校の特性を生かし、4月当初に、全校の縦割りによる「なかよし班」を4班編成し、年間を通して様々な活動に取り組むことにより全校生の和を広げています。

その一つが、毎週水曜日の始業前に児童会が実施する「なかよし班」対抗の「なかよしリレー」です。このリレーは、各班1年生から6年生までの9名でチームを編成し、低学年はトラックを半周、高学年は1周するリレー競走です。各班の応援で盛り上がり、勝った班は大きな声で勝ちどきを挙げ勝利を喜びます。

また、毎週火曜日の第2校時と第3校時の業間には各班が6年生のリードの下に「ドッジボール」や「だるまさんがころんだ」を行います。



転んだ等の「なかよし遊び」を計画し、異年齢による群遊びを楽しんでいます。家庭数も38と少なく、その約半数がPTA役員としてお世話になっています。本年度も毎年恒例の「PTAふれあいキャンプ」を実施しました。メインのキ

ャンプファイヤーでは保護者や卒業生等の参加者が児童数をはるかに越え、参加者が一体となってスタンツやゲーム等を楽しむことができました。PTAが主体のこの行事。PTAの御尽力により、思い出に残るすばらしいふれあいキャンプとなりました。

PTA会長を中心に、保護者同士のチームワークの賜だと思えます。また、小学校時代からの学年を離れた縦の繋がりが引き継がれております。

今後も、小規模校である八千代西小学校ならではの取組を通して、地域の宝であります子どもたちを育んでいきたいと思っております。





兵庫県立北はりま特別支援学校

〒679-1112 兵庫県多可郡多可町中区間子602-1
TEL (0795) 32-3672 FAX (0795) 32-3967
http://www.hyogo-c.ed.jp/~kitaharima-sn/

校訓

明るく
仲良く
生き生きと

教育目標

障害のある児童生徒一人一人のライフサイクルを見通し、社会の一員として可能な限り主体的に生活を営む力を育むための必要な知識、技能、態度及び習慣を養う。



こんなこともしています！

- ・間子地区長寿会とのさつま芋交流
- ・近隣の小、中学校との交流学习
- ・地域とのプランター寄贈交流
- ・近隣の幼稚園、保育園、小学校の特別支援学級を中心に訪問相談をするための地域支援推進専任教諭（コーディネーター）を配置
- ・教材教具、検査器具の貸し出し
- ・講演会、学習会の企画開催で近隣の関係者や保護者と共に学ぶ場を提供
- ・特別支援学校医療的サポート推進事業（医療的ケアを必要とする児童生徒に、看護士を非常勤職員として配置）



What's new!

今年度より、新たにきずな訪問学級（加西市）が加わりました。のぎく訪問学級共々よろしくお願いします。



トピックス！ “今年度より部活動として新たなスタートを切ったスポーツクラブの躍進”

- 1st stage 5月6日兵庫県のじぎくスポーツ大会で6種目で1位、2種目で2位の成績！
2nd stage 8月2日西日本陸上競技選手権大会で100X4リレー7位、走り幅跳び4位！
3rd stage 来る10月11日～13日大分県で開催される第8回全国障害者スポーツ大会に走り幅跳びで高等部2年上垣侑也君が兵庫県代表として出場します！



家庭教育推進のためアンケート調査

返信率95% 家庭教育に対する関心の高さを再認識



多可町教育委員会では、学校教育・社会教育のさらなる推進を図りながら、本年度は家庭教育を3本目の柱に定め、様々な教育施策に取り組みでおります。多可町における家庭教育支援施策の構築と推進、さらに、学校園・家庭・地域での家庭教育支援に関する情報の共有化を図ることによる、互いに支えあう体制の強化のために、5月12日に「家庭教育推進のためのアンケート調査」を実施いたしました。調査に際しましては、多可町内のすべての幼稚園（キッズランドは5歳児）・小学校・中学校に通う児童・生徒、約2500人の保護者を対象としましたが、お仕事や家事、子育てにお忙しい中にもかかわらず、95%以上の返信をいただきました。改めて保護者の皆様の、子育てや教育に対する関心の高さを感じさせていただいたところであります。本当にありがとうございます。

また、各学校園においても日頃の教育（保育）活動に、今回の調査結果をぜひ活かしたいとの要望をいただきましたので、アンケートでは学校園名と学年はお答えいただいておりますが、回収時に仕分けし、学校園・学年別の集計も各学校園にお返ししております。

さて、今回のアンケート集計結果として、多可町における家庭でのお子さんの様子や、保護者の皆様の子育てへの奮闘ぶりなど、特徴的なデータが出ておりますので、ダイジェスト版を多可町子どもタイムズの誌面をお借りして、巻末特集（第9ページ）でご紹介いたします。

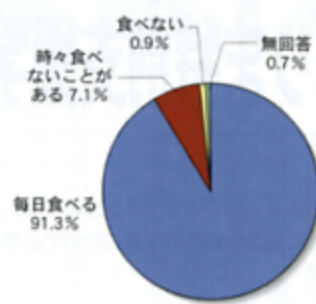
なお、コメントも多数頂戴しております。今回特集いたしましたデータのさらにくわしいものも含めまして、詳細については、11月1日発行予定の多可子どもタイムズ特集号にてご紹介いたします。

家庭教育アンケート報告(ダイジェスト版)

アンケート集計結果から見える、多可町の家庭教育において、特徴的なデータを紹介します。

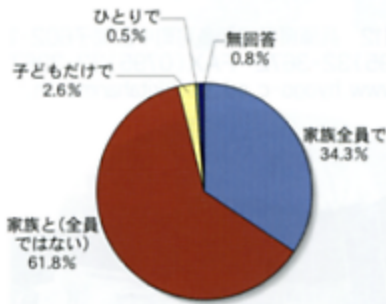
(子どもの家庭生活)

・朝食をしっかりと食べている



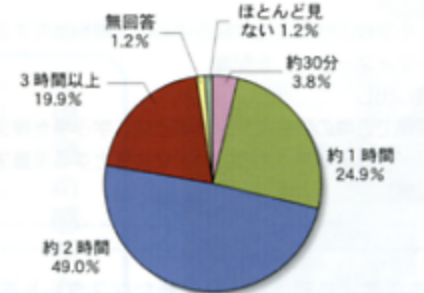
全国平均では、小学6年生で毎日食べるのは75%程度。多可町の子はしっかりと食べているのがわかります。

・食事(特に夕食)は家族で食べている



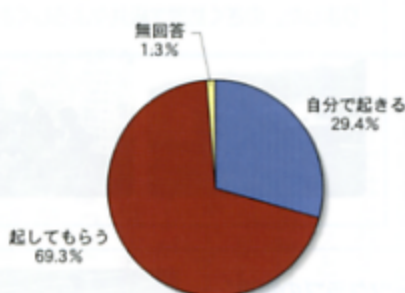
全国平均では、家族で食べるのはおよそ85%です。多可町では食事を家族で食べることがよくできています。

・テレビをよく見る



全国平均に近い結果でした。子どもの年代が上がるほど、テレビを見る時間も長くなる傾向があります。

・朝、家族に起してもらおう

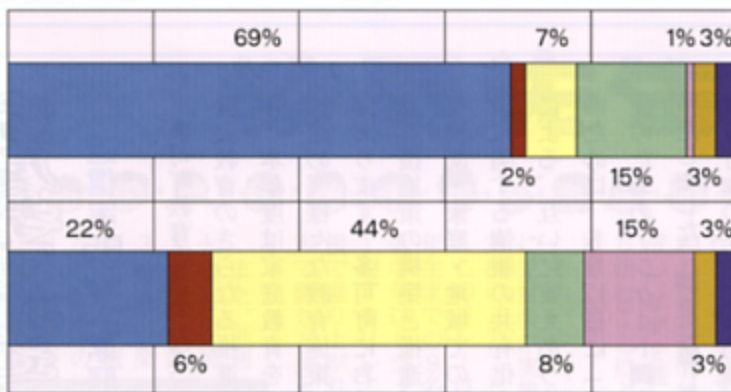


全国平均よりも起してもらおう割合が高くなっています。子どもの年代にはあまり関係ないようです。

多可町の子も達にとつて、家族の方々の温かい支えのもとで、健全に育つ環境がよく整っています。

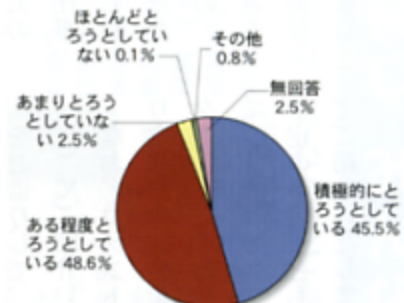
(子どもへの関わりやしつけ)

・忙しい保護者のみなさん



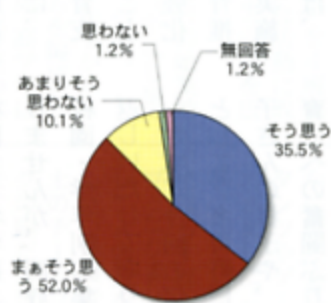
正社員は男性の割合が高いですが、女性も多くの方が職に就いておられます。子どもの年代が上がるほど、1日の労働時間も長い方が多いです。

・子どもとの関わりに積極的



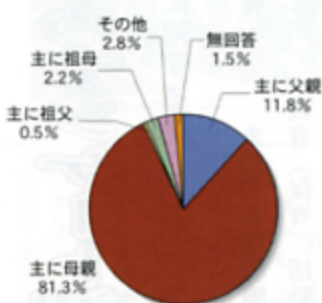
子どもとのコミュニケーションについては、忙しい合間にも積極的な姿勢でとられている保護者の方が多いです。

・楽しく子育てをされている



子育てが楽しいかの問に対しては、多くの方が「そう思う」「まあそう思う」と回答されています。

・しつけの中心は主にお母さん



家庭におけるしつけの中心は、主にお母さんの役目となっています。意外にお父さんの割合が少ないです。

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会社会教育課 FAX: 0795-32-4142 E-mail: shakaikyoiku@takacho.jp